ヘルプマーク理解促進へ講座

静岡のNPO法人オールしずおかベストコミュニティ（静岡市駿区）は25日、外見では分かりにくい障害や病気のある人が携帯する「ヘルプマーク」を学ぶ出前講座を藤枝市の視野障害で悩む人の支援施設「福祉の館ルピナス藤枝」で開いた。

ヘルプマークについて説明する講師の（左から）鈴木さん、静岡県視覚障害者福祉協会の静岡ブロック長

（令和6年9月21日・静岡新聞）

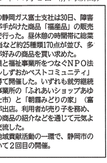
ヘルプマーク学んで

視野高で静岡のNPO講座

認定NPO法人オールしずおかベストコミュニティ（静岡市駿区）は25日、外見では分かりにくい障害や病気のある人が携帯する「ヘルプマーク」を学ぶ出前講座を藤枝市の視野障害で悩む人の支援施設「福祉の館ルピナス藤枝」で開いた。講師を務めた同NPO工業支援課の鈴木さん（31）は「ヘルプマークを持つ人を見かけたらまずは見守り、困っている様子だったら周りの人と協力しながらできる範囲で支援してほしい」と話した。

参加者は、ヘルプマークの利用者への接し方などを学んだ。同法人工業支援課の鈴木さん（31）は「ヘルプマークを知ってもらうことが目的。同法人と連携する利用者は増えているわけではない。身体的な外見の特徴や病気などと配慮の「つ」と話した。

参加した藤枝市の視覚障害者の女性（61）は「知っているつもりでも、社内で新しいヘルプマークの利用者への接し方を知ってもらう機会にしたい」と話した。


ヘルプマークを実際に手に取る生徒＝磐田市

（令和6年9月22日・静岡新聞）

昼休憩に「福産品」いかが

静岡スズ富士支社で障害者製品が販売

富士市の静岡ガス富士支社は30日、障害のある人が手がけた商品「福産品」の販売会を同社で行った。昼休憩の時間帯に設置パンや弁当などが25種類以上が並び、多くの社員が好みの商品を買い求めた。

販売会場と製造事業所をつなぐNPO法人「オールしずおかベストコミュニティ」の協力を得て開催した。いずれも就労継続支援B型事業所の「よれあいショップあゆみ」（富士市）と「創造みどりの家」（富士宮市）が出店。利用者が売り子を務め、おすすめの商品の紹介なども進んで元気よく社員と交流した。

同社の地域貢献活動の一環で、静岡市の本社に続いて2回目の開催。

「福産品」のパンを購入する支援員＝富士市の静岡ガス富士支社

（令和6年11月2日・静岡新聞）

静岡新聞
令和6年(2024年)12月2日（月曜日）

ヘルプマークの必要性を紹介

知的ラーフォーム静岡で講座

ヘルプマークの必要性などを紹介する講師の（左から）鈴木さん、静岡県視覚障害者福祉協会の静岡ブロック長

ヘルプマーク周知へ理解促進フォーラム

静岡で県など

県、静岡県ＮＰＯ法人オールしずおかベストコミュニティーなどは２日、援助や配慮が必要な人の外見からは分かりにくい特徴を知ってもらう「ヘルプマーク」の周知を図る理解促進フォーラムを静岡市葵区の静岡県総合社会福祉会館で開いた。

後藤静香センター長は「障害者福祉センターを中心に企業の方々に理解を広げる活動を行っている。ヘルプマークの必要性や意義への理解をさらに深めていきたい」と話した。

マークの配布には、医療機関からの推薦状が必要。受け取った人には、マークの使い方や注意点が記載された冊子が渡される。

さらに、マークを共用する障害当事者団体の「傾く」も紹介。「しゃべるのに、傾くってもらうことのハードルが高い。駅などで傾いてもらえるようになれば」と期待した。

後藤静香センター長（左）と傾く当事者団体の「傾く」も紹介。

（令和7年2月20日・静岡新聞）

メークの楽しさ知って

就労支援施設利用者に講座

中央区

メークやスキンケアの方法を学ぶ参加者＝浜松市中央区のウエルシア薬局浜松西町店

（令和7年2月21日・静岡新聞）

皮革端材 雑貨にリメーク

福祉事業所など 沼津で展示

自動車部品メーカーの日本プラストと県東部の2福祉事業所が3月31日まで、廃棄されるはずだった同社の皮革端材などを用いて制作した雑貨約20点を、沼津市の三井住友信託銀行沼津支店で展示している。

いずみ（富士宮市）とプルーピート（伊豆の国市）の2事業所の利用者らが、車のハンドルやエアバッグの製造過程で生じる端材を、バッグやキーホルダーに生まれ変わらせた。

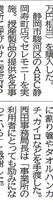
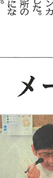
同支店のSDGs（持続可能な開発目標）や地域貢献活動の一環。担当者は「環境問題や障害者の就労について関心を持ってもらえるきっかけになる。楽しく実感してもらいたい」と話した。

皮革端材などを用いて制作した雑貨＝沼津市

（令和7年3月2日・中日新聞）

菓子、置物作り 事業所利用者やりがい

浜松のイオンで製品100点を販売

浜松市内の障害福祉事業所の利用者が手がけた製品を販売するイベントが、同市中央区志都呂のイオンモール浜松志都呂店で始まった。

NPO法人オールしずおかベストコミュニティ（静岡市）が開き、8事業所が参加。店頭には焼き菓子やアクセサリー、織製品など約300点の製品が並んだ。